

## 【事業計画】

## 令和元年度・2年度の事業計画

## 〔総括〕

当該年度では新たな事業はないが継続して更なる事業の展開及び会員相互の親睦、組織結束力の強化により本学友会を益々発展させたい。また、母校の発展のため側面から支援したい。

## 1. 母校への後援活動について

これまで通りすべての行事に積極的に参加し、学園行事に協力する。

## 2. 支部活動の支援と連携について

例年通り、定期的な支部総会開催を要請すると共に、支部総会の出席に努めたい。

## 3. 学友会名簿の発行について

例年通り、2年ごとの発行を目指す。

## 〔委員会計画〕

## 1. 庶務委員会

理事会・委員会等会議の開催、学友だよりの発送、ホームページの定期的な更新および内容の充実を図り会員相互の連携を強化する。名簿委員会と連携して会員情報の管理、支部の役員名簿、卒業生就職先名簿など各種文書の取扱業務を行う。また、支部総会および同窓会開催時には、要望に応じて会員宛名シールの提供を行い支部・同窓会活動を積極的に支援する。

## 2. 編集委員会

「学友だより」を年4回発行する。内容は例年通りとする。専門学校卒業、短期大学卒業、大学卒業、それぞれの会員に有用な情報を新たに検討し、掲載する。

支部総会や同窓会の会場の雰囲気、人物が一目で確認できる大きな写真を掲載することが有効かつ好評であったため、引き続き情報の視覚効果を活用していく。

各号のページ数は12から16頁を目安とする。

## 3. 企画委員会

## (1) 就職懇談会の開催

2019年度は6月1日(土)に例年通り、西田委員、辻居委員を中心に教員の笠井先生、遠山先生の協力を得て最終学年の生徒を対象に懇談会を開催し、臨床実習や夏休みを就職活動に利用できるように国家試験までの時間を有効に過ごせるように努める。

## (2) 大瑠璃祭における「相談コーナー」の開設

三年生を中心に学生の相談に応じる。2017年度より積極的な学生の参加がみられるので期待に応えたい。ただ少数の学生が相談員を離さないケースが認められたので30分を限度に交代するようにしたい。

同時開催であるオープンキャンパスにおいても「相談コーナー」を設けて、高校生と保護者に診療放射線技師の仕事内容の説明。実験室にある機器の説明等を行うようにする。技師の業務を紹介したDVDも流す。

相談コーナーにおいてはおやつや軽食を取りながら気軽に相談できるように努めていきたい。

## 4. 名簿委員会

2019年度は名簿の発行を行わないため、新入会員の登録ならびに現会員登録情報の変更に対応する。2020年度には会員名簿2020年版の発行を行う。

過去の収益状況について、2012年版：広告収入1,370,000円(32社)、頒布収入656,000円(328冊)、2014年版：広告収入1,090,000円(23社)、頒布収入688,000円(344冊)、2016年版：広告収入680,000円(13社)、頒布収入464,000円(232冊)、2018年版：広告収入750,000円(13社)、頒布収入380,000円(190冊)であった。広告収入・頒布収入ともに減少傾向が見られるが、卒業生の連絡先の把握は学友会事業の根幹をなすものであり、継続する必要性は高い。

平成30年度末の集計で、総卒業生数4,713名、逝去された方を除く正会員数3,898名、このうち連絡先が登録されている方3,406名(87%)であった。

## 5. 表彰委員会

2021年学友会総会においての、名誉会員の推戴、表彰規定にもとづく表彰者、並びに感謝状贈呈者の選考を行う。

## 6. 財務委員会

### (1) 一般会計

収入について、安定的に新入会員を確保できているため、終身会費からの補助金を同額とし、総額10,460,150円を計上した。支出については、学友だよりの発行・発送を完全に外部委託することとし、発行費を前期決算額をふまえて40万円減額、発送費に発送事務費を含めて50万円増額、事務費を15万円減額とした。名簿発行費は前期決算額を踏まえて30万円減額した。旅費交通費、会議費は同額とした。消耗品費は発送事務の委託により20万円減額した。全体として、事業費および通信費の合計額は全予算の70%となった(前年度 同67%)。

### (2) 終身会費

前期と同様に、収入分と同額を補助金として一般会計に繰り入れることとした。国債の利息と合わせて、今期末の積立額は48,283,194円となる予定である。

### (3) 21世紀創生基金

今期は支出の予定はない。随時 寄附の受付を行い、基金として適切な運用・管理を行う。

以上

---

\* 通巻 232 号 2019 年 7 月 10 日発行(2019-No.2)より